



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 33

発行 平成27年12月11日(金)

文責 校長 長 嶺 吉 浩



教育目標

自ら学ぶ意欲をもち、創造性に富み、社会の変化に対応できる知性豊かな生徒の育成

目指す生徒像

主体的に学び、確かな学力を身につける生徒（知）
広い視野をもち、思いやりのある生徒（徳）
心身ともに健康で、生き生きと生活できる生徒（体）



生徒会役員候補者演説

～生徒会役員選挙 立ち合い演説会～

12月9日(水)6校時、多目的室で生徒会役員選挙立会演説会が行われました。9名の立候補者が、それぞれに自分の理想とする生徒会の姿を全校生に伝えました。どの候補者からも素晴らしい五箇中を築きたいという思いが伝わってきました。一人一人が輝く風通しの良い学校、生徒全員で挑戦し一つの事を成し遂げる学校等、信念、意欲、責任感が感じられる堂々とした演説でした。また、責任者からは、それぞれの立候補者の良さが全校生に紹介されました。

その後投票が行われ、会長に佐藤 瑠さん、副会長に、國分 舞さん、鶴楨優馬さんが選ばれました。12月14日(月)に当選証書が渡されます。今回の選挙には1、2年生から多くの立候補者がでました。当選者は3名ですので、立候補にはかなりの勇気が必要だったと思います。責任者をお願いし、朝早くから選挙運動を続け当日の演説を行う。9名にとっては本当につらい毎日だったと思います。自分で決断しやり通した貴重な経験は、大変すばらしいと思います。



投票・清き一票・

～能楽ワークショップ～



大迫力!「船弁慶」

8日(火)午後1時30分より、多目的室において能楽ワークショップを行いました。ふくしま文化芸術による子供の育成事業により、能楽協会の方にお越しいただいたも

のです。シテ方、笛、小鼓、大鼓、太鼓の6名の方が生徒の前で舞や演奏を披露しました。ワークショップでは、小鼓の打ち方を「掌」を代用にして行い、謡曲「高砂」を演奏と共に謡いました。能の「敦盛」や「船弁慶」の演目の一部を目の前で見、音色を聴いた子ども達は生の迫力や緊張感を肌で感じ、伝統文化のすばらしさを改めて感じました。



掌を小鼓にみたくて

～合格おめでとう

ございます～

〈実用英語技能検定〉

3級 森 さつき(3年)

すばらしい成績です。

次はスペコン全員合格!



田澤先生講演より(竹林No22詳細)

～野生児そして「見ざる、言わざる、聞かざる」から学ぶもの(前編)～

みなさん「野生児」をご存じですか?赤ちゃんの時さらわれて、オオカミに育てられた「カマラ」は、5歳で救出され12歳まで生きました。彼女は7年間で40の言葉を覚えたそうですが、この時代の子どもは一日20の言葉をあっさり覚えすから、7年間でたった2日しか育たなかったということの意味します。言葉の発達に大切な時期は「学校に入る前」とあることを私たちに教えています。野生児の特徴は、「言葉のない、笑顔のない、感情の乏しい、泣かない」です。「サイレント・ベビー」と同じですね。「テレビ、ビデオ・ゲーム漬け」で育てられた子どもは「同じ症状」を示します。言葉を変えれば、「発達障がい」「適応障がい」です。「現代の子どもの社会的現象の源は、学校に入る前にある」と申し上げます。

輝く光!五箇中

ペットボトルツリー

白河駅前にペットボトルツリーが設置されました。生徒ボランティアが苦勞して作成したものです。道路脇、駅よりの良い場所に置かれ、夜間は照明が入り、輝いていました。機会があればご覧ください。



朝会にて

「平成26年も残り1ヶ月となりました。今年の1月には平成26年の目標を立て、その目標を達成させるために、11ヶ月間努力してきたことと思います。目標は達成されなくても、目標を達成させるために取り組んだことが大切です。その取り組みが、皆さんを大きく成長させるのです。そして、残りの1ヶ月をどのように生活するかを考え、1年間のまとめの月である12月を大切に過ごしてください。」という話を12月1日（月）の朝会で話しました。人間は、目標があるから努力することもできるし、成長することもできるのだと思います。しかし、目標を簡単に達成できるものにすれば、目標は達成されますが大きく成長することはありません。目標を難しいものにするとハードルが高すぎて諦めてしまうことも多いようです。皆さんは、今年の11ヶ月を振り返ってどうでしたか？ いやいや、ここで反省するのはまだ早いですね。1年間は、12ヶ月あります。残りの1ヶ月をどのように生活するかで、反省する内容が変わります。ぜひ、「目標を達成することはできなかったが、努力することにより成長することはできた。」「目標を達成することができた。これからも、自分を高めるために努力していきたい。」という反省になることを期待しています。

昨年の竹林に、サッカーの本田選手、野球のイチロー選手、ゴルフの石川選手の卒業文集について記載したことがあります。どの選手も、目標「大きな夢」を書いているようです。五箇中の生徒の皆さんも、大きな夢に近づくこと、そして夢を現実のものにしてください。

朝会にて

日本の各地では、先週の週末から大雪が降り、大きな被害を受けた地域も見られました。これからの季節は、雪が降ったり、氷が張ったりすることが多くなります。当然、生徒の皆さんが登下校する時間においても、道路に雪が積もっていたり、道路の表面が凍っていたりする場合があります。登下校には十分に注意して欲しいと思います。また、冬期間は、起きる時間が遅くなり、あわてて通勤する車も増えてきます。周りの状況を見ながら、ゆとりを持った登下校ができるようにしてください。交通事故には十分気を配り、事故に巻き込まれないようにしましょう。

また、インフルエンザも増えている状況にあります。「手洗い、うがい、マスクの着用」など、基本的な感染症予防については確実に行うとともに、栄養や睡眠時間にも気をつけて生活し感染症にかからないようにしましょう。特に、3年生は受験勉強で夜遅くなりがちです。寝不足で勉強することは、学習効率も下がってしまいます。時間を決め効果的な学習を行い、睡眠時間の確保にも注意してください。

さらには、先週の朝の会で話をしたことを思い出し、今年の最後の月（12月）を充実した月にしましょう。

生徒会役員選挙

12月3日（水）の5校時に生徒会立会演説会を行いました。8名の立候補者が、五箇中への思い全校生に伝えました。その演説の内容は、どの立候補者からも素晴らしい五箇中を築きたいという思いが伝わってきました。また、責任者からは、それぞれの立候補者の良さを全校生に紹介しました。その後、投票が行われ、会長に佐藤真衣さん、副会長に、柴原力真さん、深谷陸さんが選ばれました。新生徒会は、平成27年4月6日に任命され正式に活動が開始されます。来年度も、生徒会長を中心に全員で協力し、素晴らしい学校づくりに努めていただきたいと思います。